

ココ
日本で土肥だけ

幻の白びわ狩り開催！

15分間詰め放題

(指定の袋一回限り)

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため今年は詰め放題とします



とき / 5 / 28(土)・29(日)、6 / 4(土)

※開園時間は、10時～16時（受付：10時～15時30分）

※雨天中止および白びわが無くなり次第、閉園となります

ところ / 恋人岬隣 白びわ園
(伊豆市小下田198-1)

料金 / 大人1,500円
小学生700円
未就学児は無料

ココでしか味わえないワケ！

白びわは、果肉が白っぽく果汁たっぷりで、とって甘いのが特徴です。しかし、収穫時期が5月下旬～6月上旬（1～2週間）と期間が短く、また、人肌のように柔らかくとても傷つきやすいことも特徴です。そのため、市場性に乏しく、まさに、ここ土肥地区でしか味わうことのできないものです！

幻と呼ばれるワケ！

資料によると、明治10年、時の県知事が中国洞庭湖畔の洞庭院で白びわを見掛け、その美味しさを賞して種を持ち帰り、県下13郡に配布し、栽培を試みたが、実を付けたのは伊豆市土肥地区（旧土肥町）だけでした。

明治36年5月には、知事の内意により天皇に献上して賞を拝しました。また、第50回全国植樹祭（平成11年に旧天城湯ヶ島町で開催）の時、再び陛下に献上しました。

しかし、戦後のミカンの好景気におされ、また昭和34年の伊勢湾台風により壊滅的な被害を受けて以来、『幻の白びわ』と呼ばれるようになりました。

この白びわは、全国でここ土肥地区にしかなく、現在では、一部農家が生産しているだけの希少品です。

* ご来場の皆様にお願ひ【新型コロナウイルス感染拡大防止対策】

- ・以下の症状のある方はご来場をご遠慮ください。
発熱（37.5°以上）、頭痛、せき・のどの痛み、嗅覚・味覚の違和感、倦怠感など
- ・場内では、マスクの着用をお願いします。
- ・受付時に検温・手指消毒をお願いします。
- ・混雑状況によっては、入場制限をさせていただく場合がございます。